



お話のとおりに 場面を 式に 表してみよう

①



ア いろがみ
色紙が 5まい
あります。

②



2まい
もらいました。

③



3まい
つか
使いました。

④



のこりは 4まいに
なりました。

場面を 式に 表すと ... 式

①



イ だい
1台の くるま
にん
の
4人 乗れます。

②



この車が 3台 あります。

③



ぜんぶ
全部で 12人 の
にん
の
乗れました。

場面を 式に 表すと ... 式

お話のとおり に 式に 表すと、場面を すっきり 表せるね。



こうた

①



ウ がっきゅうぶん こ
学級文庫に、本が
38さつ あります。

②



あたら
新しい ほんを なん
か
か
買いました。

③



? ③の 場面は、お話のとおり に 式に 表す ことが
できるかな。



しほ

図に 表す ときは、わからない 数を...

16

□ を ^{つか}使った ^{しき}式

□ を ^{つか}使って ^{ばめん}場面を ^{しき}式に ^{あらわ}表そう

1

まえ 前の ページの ㊦の ^{ばめん}場面を、^{しき}式に ^{あらわ}表しましょう。

? わからない ^{かず}数がある ^{ばめん}場面を、お話のとおり ^{はなし}に ^{しき}式に ^{あらわ}表す ^{ほう}方ほうを ^{かんが}考えよう。

1 ^{あた}新しく ^か買った ^{ほん}本の ^{かず}数を □として、^{がっきゅうぶん}学級文庫にある ^{ぜんぶ}全部の ^{ほん}本の ^{かず}数を ^{あらわ}表す ^{しき}式を ^か書きましょう。

^{がっきゅうぶん}学級文庫に、^{ほん}本が 38さつ あります。

^{あた}新しい ^{ほん}本を ^{なん}何さつか ^か買いました。



みさき

しき式

はじめに ^ああった ^{かず}数 + ^か買った ^{かず}数

^{ざん}たし算の ^{しき}式が、
^{がっきゅうぶん}学級文庫に ^{ある}ある
^{ぜんぶ}全部の ^{ほん}本の ^{かず}数を
^{あらわ}表しているね。



2 ^{ぜんぶ}全部の ^{ほん}本の ^{かず}数は、50さつに なりました。

^{あた}新しく ^か買った ^{ほん}本の ^{かず}数を □として、

㊦の ^{ばめん}場面を、^{とうごう}等号を ^{つか}使った ^{ざん}たし算の ^{しき}式に ^{あらわ}表しましょう。

^{がっきゅうぶん}学級文庫に、^{ほん}本が 38さつ あります。

^{あた}新しい ^{ほん}本を ^{なん}何さつか ^か買いました。

^{ほん}本は ^{ぜんぶ}全部で 50さつに なりました。

50さつ



等号

118ページ③



りく

はじめに ^ああった ^{かず}数 + ^か買った ^{かず}数 = ^{ぜんぶ}全部の ^{かず}数

はじめにあった数 38 + 買った数 \square = 全部の数 50

<p>ほん 本が 38さつ あります。</p> <p>はじめの 38さつ</p> <p>しき (式) 38</p>	<p>なん 何さつか 買った数 \square さつ 買いました。</p> <p>はじめの 38さつ \square さつ</p> <p>しき (式) $38 + \square$</p>	<p>ぜんぶ 全部で 50さつに なりました。</p> <p>はじめの 38さつ \square さつ</p> <p>ぜんぶ 全部で 50さつ</p> <p>しき (式) $38 + \square = 50$</p>
---	---	---

まとめ

わからない 数を \square を 使って 表すと、お話のとおり、場面を 式に 表す ことができる。

式は、答えを もとめる ためだけの ものではなく、 場面を 表す ことも できるね。

- 3 \square に あてはまる 数の もとめ方を 考えましょう。
また、 \square に あてはまる 数は いくつですか。

こうた

はじめの 38さつ \square さつ

ぜんぶ 全部で 50さつ

図を見て、

$$50 - 38 = \square$$

$$\square = 12$$

しほ

\square の 中に、10、11、…と 数を あてはめると…。

$$38 + 10 = 48$$

$$38 + 11 = 49$$

$$38 + 12 = 50$$


2

つぎ 次の (1)、(2)の 場面を、式に 表しましょう。

？ お話のとおり、場面を 式に 表そう。

(1) けんさんは、カードを 何まいか 持っています。
おとうと 弟に 18まい あげました。
のこりは 24まいに なりました。

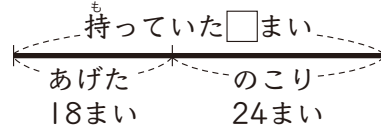
1 わからない 数を \square と して、ひき算の 式に 表しましょう。



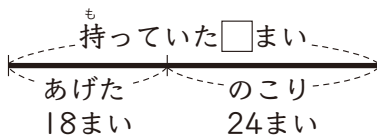
も 持っていた 数 \square - あげた 数 = のこりの 数

しき
式

ず 図に 表すと…。



2 \square に あてはまる 数の もとめ方を 考えましょう。
また、 \square に あてはまる 数は いくつですか。



ず 図を 見て、
 $18 + 24 = \square$
 $\square = 42$



\square の 中に、数を
あてはめると…。

$$\square 40 - 18 = 22$$

$$\square 41 - 18 = 23$$

$$\square 42 - 18 = 24$$

(2) 同じ数ずつ、8人で つるを おったら、つるは 全部で 32羽に なりました。

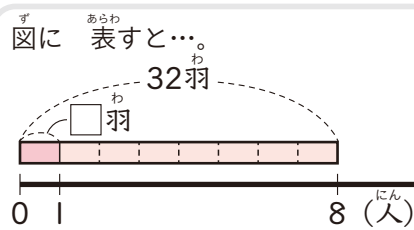
3 わからない 数を □として、かけ算の 式に 表しましょう。



こうた

$$\boxed{\text{ひとり}} \text{が } \boxed{\text{おった}} \text{ 数} \times \boxed{\text{にんずう}} \text{ 人数} = \boxed{\text{ぜんぶ}} \text{ 全部の } \boxed{\text{かず}} \text{ 数}$$

しき
式



りく

4 □に あてはまる 数の もとめ方を 考えましょう。

また、□に あてはまる 数は いくつですか。



みさき

ず 図を みると、□は 32を 8等分した 数だから…。



はると

$$\begin{aligned} \boxed{2} \times 8 &= 16 \\ \boxed{3} \times 8 &= 24 \\ \boxed{4} \times 8 &= 32 \end{aligned}$$

まとめ

ひき算や かけ算の 場面も、□を 使うと、お話のとおり に 式に 表せるね。



しほ

D
れんしゅう
練習

練習



下の 場面を、わからない 数を □として、わり算の 式に 表しましょう。
また、□に あてはまる 数をもとめましょう。

クッキーが 何まいか あります。8人で 同じ 数ずつ 分けたら、1人分は 3まいに なりました。



ひとり ぶん 1人分の 数を 表す 式を 書こう。

ほじゅう

110ページス



がくしゅう
学習の
しあげ

□を使った式



たしかめよう

下の①、②の場面を、わからない数を□として、
()の中の計算の式に表しましょう。
また、□にあてはまる数をもとめましょう。

- ① 色紙を45まい持っています。何まいか
もらったので、全部で62まいになりました。
(たし算)
- ② 8円のあめを、何か買ったら、代金は
48円になりました。(かけ算)

□を使って
お話のとおりに
場面を式に
表せるかな？

□にあてはまる
数を
もとめられるかな？

- ① 59ページ 1
② 61ページ 2

つないでいこう 算数の目～大切な見方・考え方

1 場面に注目し、□を使って式に表す

下の場面を、たし算の式に表します。

学級文庫に、本が何さつかあります。
あたらしい本を15さつ買いました。
本は全部で40さつになりました。

あみさんの考えをもとにして、□を使った式に表しましょう。
また、式の役わりをふり返りましょう。



あみ

はじめにあった数 + 買った数 = 全部の数

はじめにあった数がわからないから、
わからない数を□として…

しき
式

しきは、答えをもとめるためだけの
ものではないだね。



こうた



チャレンジ
デジタル

はってん
中学校

